

2022年8月30日

報道関係者各位

賃貸住宅管理戸数で26年連続全国第1位を獲得

「2022年 管理戸数ランキング1083社」(全国賃貸住宅新聞社調べ)

大東建託グループは、週刊全国賃貸住宅新聞(2022年8月15日発行号)で発表された「2022年 管理戸数ランキング1083社」において第1位を獲得しました。なお、同ランキングでの第1位獲得は、本年度26年連続となりました。

■ コロナ禍でも管理戸数を伸ばし26年連続第1位を獲得

このランキングは、2021年度の賃貸住宅管理戸数について全国の賃貸住宅管理会社にアンケート調査を実施し、各社の申告をもとに1,083社の結果をまとめたものです。当社グループの2022年3月末における居住用の管理戸数は120万2,245戸で、昨年同時期より2万7,981戸増加し第1位となりました。2022年7月末時点では、当社グループの居住用の管理戸数は120万6,738戸、事業用も含めると124万1,438戸となっています。

大東建託グループは、今後も多様なニーズに応え、安心・安全、そして快適な賃貸住宅の提供を追求していきます。

順位	社名	管理戸数	昨年の管理戸数
1	大東建託グループ	120万2,245戸	117万4,264戸
2	積水ハウスグループ	67万4,125戸	65万7,190戸
3	スターツグループ	65万2,017戸	61万2,953戸
4	大和リビング	61万8,231戸	60万428戸
5	レオパレス21	56万7,314戸	57万3,673戸
6	東建コーポレーション	26万661戸	25万5,416戸
7	ハウスメイトグループ	23万7,788戸	23万676戸
8	東急住宅リース	11万6,619戸	10万6,879戸
9	旭化成不動産レジデンス	11万1,050戸	10万6,094戸
10	JPMC	10万6,943戸	9万6,943戸

【出典】

- ・掲載紙 週刊『全国賃貸住宅新聞』(株式会社全国賃貸住宅新聞社発行)
- ・発行日 2022年8月15日発行号 第1520号
- ・見出し 「2022年 管理戸数ランキング1083社」